



“THE”を構成する5つの要素

1. 形状	★	★	★	★	★
2. 歴史	★	★	★	★	★
3. 素材	★	★	★	★	☆
4. 機能	★	★	★	☆	☆
5. 適価	★	★	★	☆	☆

[THE 飯茶碗]

『THE 飯茶碗』は、最も人の手に沿いやすく持ちやすい形状を追求した飯茶碗です。口径は12cm。標準的な大きさの日本人の両手で人差し指と親指を使い、円をつくったときの直径と同じなので、持ったときに自然と手に馴染む大きさです。

高さは、その半分の6cmに設定しました。一般に、人差し指と親指(先端から付け根まで)の長さの比率はちょうど2:1とされ、手の向きをどの角度に変えてもこの比率は変わりません。つまり、この比率が腕と手のベストな関係であると導き出したのです。

今回、全く同じ形状の茶碗を、異なる5つの産地で製造しました。

日本の陶磁器の名産地である有田(佐賀県)、清水(京都府)、信楽(滋賀県)、瀬戸(愛知県)、益子(栃木県)の窯元に協力いただき、土、釉薬、仕上げなど、産地それぞれの特長を楽しめるようすべて白色に仕上げています。

産地ごとに揃えたり、産地違いで集めたりと、5つの表情を自由に楽しんでいただける飯茶碗です。

有田・清水・信楽・瀬戸・益子 共に 2,300円(+税)